

## 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：労働費 項：労政費 目：雇用促進費

### 事業名【新】ドライバー就職促進フェア開催事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 産業人材課 人材確保係 電話番号：058-272-1111(内3682)

E-mail：c11369@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 15,000 千円 (前年度予算額：0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	15,000	0	0	0	0	0	0	0	15,000
決定額	7,000	7,000	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

2024年4月からドライバー（※）の時間外労働の960時間上限規制などが適用され、労働時間が短くなることで輸送能力が不足し、「モノが運べなくなる」可能性があることが懸念されている。※旅客及び貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者等を指す

国の「持続可能な物流の実現に向けた検討会」では、何も対策を行わなかった場合には、営業用トラックの輸送能力が2024年には14.2%、さらに2030年には34.1%不足する可能性があるとして試算している。

### (2) 事業内容

・県内の物流・旅客業界への就職喚起PR及び合同企業説明会の実施（15,000千円）

コロナ禍では、旅客輸送ドライバー（タクシー、バス）の離職が多発し、業界の将来性への不安や転職先で安定を得たことなどにより、その後も復職しないケースが生じている。貨物・旅客輸送ドライバーは、大型・第二種などの特殊な運転免許や一定の経験が必要な仕事であるため、育成時間を考慮すると、現時点では経験者の確保は非常に効果的な対策となる。コロナの影響で離職したタクシー・バス・トラックドライバーの復職促進を主目的に、2日間にわたり20社程度の県内の優良企業が出展する合同企業説明会を開催する。また、物流・旅客業界の魅力発信ミニイベントを同時開催するなど、求職者向けに同業界の魅力を効果的に発信できる企画とする。

(3) 県負担・補助率の考え方

県内企業に就業を希望する者への支援であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

有

別紙のとおり

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	32	プロポーザル評価会議構成員報償費
旅費	84	費用弁償、業務旅費等
需用費	141	消耗品費、会議費
役務費	140	電話、郵便代等
使用料及び貸借料	20	会場使用料、ETC使用料等
委託料	14,583	合同企業説明会、物流・旅客業界の魅力発信ミニイベント等の開催
合計	15,000	

**決定額の考え方**

広報経費等を精査し、所要額を計上します。

なお、財源については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

【「清流の国ぎふ」創生総合戦略（2023～2027年度）】

1 「清流の国ぎふ」を支える人づくり

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(2) 次世代を見据えた産業の振興

①産業を支える人材の育成・確保

【岐阜県経済・雇用再生戦略】

3 人材確保・雇用対策プロジェクト

(4) 若者のUターン就職・転職促進

4 新次元の地方分散対応プロジェクト

(4) 県外人材の確保、Uターン就職・転職促進

(2) 国・他県の状況

(3) 後年度の財政負担

2024問題を取り巻く社会情勢に応じて対応を検討

(4) 事業主体及びその妥当性

県内企業に就業を希望する者への支援であり、県が事業主体となることが妥当である。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

2024年問題に直面する物流・旅客業界を筆頭に、人手不足に悩む県内企業の人材確保を支援するため、県内外の就転職希望者の県内企業に対する理解を深める機会とする。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R6年度)	達成率
①出展企業数				20		
②イベント来場者数				200		

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	令和3年度当初予算にて追加
令和 3 年度	令和4年度当初予算にて追加  指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	令和5年度当初予算にて追加  指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	2024年問題対策として、効果的に企業の魅力を発信することができる本事業の必要性は高い。
・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 3	貨物・旅客輸送ドライバーは、大型・第二種などの特殊な運転免許や一定の経験が必要な仕事であるため、育成時間を考慮すると、現時点では経験者の確保は非常に効果的な対策となる。
・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	R3・4年度に実施した「就転職フェア」や「オール岐阜・企業フェス」等の運営ノウハウにより効率化が図られている。

### (今後の課題)

・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 特に、2024年問題に直面する物流・旅客業界の魅力を求職者に効果的に伝えることのできる事業となるよう、開催方法、開催時期、内容等について検討する必要がある。
--

### (次年度の方向性)

・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 2024年問題を取り巻く社会情勢に応じて対応を検討
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【産業人材課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	県中小企業総合人材確保センターで実施している就労相談、合同企業説明会等、各種支援事業との組み合わせにより、本事業利用への誘導からフォローアップまで個々の利用者の状況に応じたきめ細かい支援が可能となる。